

教校部「本典講読①②」天岸淨圓

「行巻」の御自釈を中心として、引文も含めて正確に読ませていただく。特に「行巻」宗祖の行信別開の意図を基礎にしつつ、「行巻」の内容を理解してゆく。今年は宗祖の六字釈からはじめてゆく。

テキスト 「行巻」「信巻」 浄土真宗聖典全書 二

「化巻」はじめは「化巻」の位置づけを中心に概論を講義し、続講は宗祖の真仮分判の背景を基礎にしつつ、観経の隠顕釈(三経の真仮)から講義をすすめる。